

Web 講習会の開催にあたる WEB 申請の注意点

Web 講習会の開催にあたる Web 申請の注意点を以下にお示しいたしますので、必ずご確認の上、ご申請ください。

なお、本記載がない場合は共催・単位等の承認ができないことがありますので、必ずご記載ください。

※プログラム（案内状）にも備考欄の文言および、医報にて周知する場合の募集の文言も併せて記載ください。（記載がない場合、承認に時間を要する場合があります。）

WEB 申請を用い、Web 講習会を開催する場合、以下の注意点を確認したものとみなしますので、必ずご確認ください。

本注意点を確認せず申請することを禁じます。

開催場所：会場名

実際に講師が講演される場所に加え、「Web 配信」の文言を入力ください。

例 1) <Web 講習会（Web 配信のみ）の場合>

京都府医師会館にて配信する場合、「京都府医師会館より Web 配信」と入力。

例 2) <ハイブリッド形式（会場での講演＋Web 講習会）の場合>

京都府医師会館にて講演＋配信する場合、「京都府医師会館＋Web 配信（ハイブリッド形式）」と入力。

※講師が複数の場所から講演する場合は、全ての場所を入力ください。

備考欄（ページ最下部）

「開催方式」および「使用する配信システム（ソフト）」、「受講者の確認方法」「その他」を入力ください。

「受講者の確認方法」については、簡易な入力ではなく、詳細に入力いただく必要があります。（理事会にて承認を諮る際に必要となります。）

また、令和 3 年 4 月 1 日以降に開催する場合は、要件が追加されておりますので、ご注意ください。

2～3 ページ目に入力例を示しておりますので、例を参考に申請ください。

例 1)

開催方式

〇〇(株)〇〇支店より Web 配信 (Web 配信のみ)

使用機材

ZOOM を使用し WEB 講習会を開催する。

参加者確認方法

事前申込制にて申込リストを作成。研修会終了後のログ (WEB 会議室に入室した際の名前や入退出等) と照らし合わせて受講の確認を行う。漏れがないように録画を行い、講演会終了後にダブルチェックを行い確認する。

参加者の入退室の記録

参加者がログアウトする時間を確保するべく、Web 講習会終了後 30 分間、通信を切断することなく、通信状態を維持する。ログイン・ログアウトの記録を保存し、Web 講習会終了後 30 分以内に、確実にログアウトするよう受講者に対し周知徹底する。

例 2)

開催方式

〇〇ホテルより Web 配信 (Web 配信のみ)

使用機材

CISCO WEBEX MEETING を使用し WEB 講習会を開催する。

参加者確認方法

事前申込制にて申込リストを作成。研修会終了後のログ (WEB 会議室に入室した際の名前や入退出等) と照らし合わせて受講の確認を行う。漏れがないように録画を行い、講演会終了後にダブルチェックを行い確認する。

参加者の入退室の記録

参加者がログアウトする時間を確保するべく、Web 講習会終了後 30 分間、通信を切断することなく、通信状態を維持する。ログイン・ログアウトの記録を保存し、Web 講習会終了後 30 分以内に、確実にログアウトするよう受講者に対し周知徹底する。

次ページへ続く

例 3)

開催方式

〇〇会場にてハイブリッド形式で開催（〇〇会場＋Web 配信）

使用機材

Microsoft Teams を使用し Web 配信を行う。

参加者確認方法

会場では、芳名録にて参加者を確認。

Web 配信では、事前申込制にて申込リストを作成。研修会終了後のログ（WEB 会議室に入室した際の名前や入退出等）と照らし合わせて受講の確認を行う。漏れがないように録画を行い、講演会終了後にダブルチェックを行い確認する。

参加者の入退室の記録

参加者がログアウトする時間を確保するべく、Web 講習会終了後 30 分間、通信を切断することなく、通信状態を維持する。ログイン・ログアウトの記録を保存し、Web 講習会終了後 30 分以内に、確実にログアウトするよう受講者に対し周知徹底する。